



第5回目は中野島駅のホームから校舎が見える中野島小学校を訪問。山崎恵子校長先生にお話を伺いました。当校は昭和35年に登戸小学校から分離誕生し、オリンピックの2020年に創立60周年を迎えます。

平成30年6月1日現在、当校には843名の児童が在籍しています。校内を見学させていただいたところ、階段には次のとおり合言葉が書かれており、子どもたちの自主的な活動が盛んであることが伺えました。

〈廊下歩行のやくそく〉として、「あかみ運動」

あわてない か けない い そがない み ぎがわ

は中小(なかしょう)安全隊を中心に、

〈あいさつ運動〉として、「あおい運動」

ありがとう お はよう いただきます はい こんにちは

は高学年を手本として、いずれも児童全体に行き渡り、素直で落ち着いたある子どもに育っているとのことです。

また、年間行事も活発に行われております。校章



にデザインされ、学校キャラクター(ナッシー・ペアリン)にもなっている梨の袋掛けから収穫までを3年生が愛情を込めて行ったり、全学年参加の中小(なかしょう)ステージ「小さな秋の発表会」では学年毎の合唱、合奏を保護者にお披露目したりしています。さらに今年度から4・5・6年生の有志による合唱団を結成し、選抜メンバーがNHK全国学校音楽コンクール予選会にも参加しました。



中野島小学校開校当時から続いている学校教育目標

- な かよく学ぶ子
- か ながえて行動する子
- の びのびとたくましい子
- し ぜんを愛し思いやりのある子
- ま じめに最後までがんばる子

は、学校と保護者、地域の皆様の連携によって実現され、子どもたちはのびのびと笑顔で学校生活を送っています。(文:森・伊藤)

たま今昔 区制が敷かれてから40年以上を経た多摩区の昔の姿を探ります

その21 府中街道長尾橋交差点



1969.02.12 撮影 (稲田郷土史会提供) 現在の様子 (2018.08.03 撮影)

府中街道(県道川崎府中線)長尾橋交差点です。昔の写真は約40年前、昭和54年(1979年)のものでモータリゼーションが急激に進んでいた頃のもので。しかし昭和42年には本村橋・梅林間の通称府中街道バイパスが開通しているため、交通量はそれほど多くはなかったと思われます。むしろ交差する宿河原から神木本町に向かう県道の方が当時から車が多かったかもしれません。今も路線バスや右左折する車で混みあっている交差点ですが、まわりの風景はすっかり変わってしまいました。

長尾橋とは、府中街道に並行して流れている川に架かっている橋ですが、この川は多摩川から取水した二ヶ領用水に五反田川などが合流した、正式には二ヶ領本川と呼ぶ国が管理する一級河川です。普段の水量は少ないのですが、大雨になるとかなりの増水が見られます。[文:児井]

記事中の多摩区総合防災訓練や、昨年の食の祭典・多摩区民祭といい、ここ最近、多摩区は大きなイベントの日、必ずといっていいほど雨です。企画・運営に携わったものもあり、実行委員の苦労も知っているだけに、無事開催されることをただただ祈るばかりです。同時に晴れ男・晴れ女の募集を検討してもいいのではないかと思います。いかがでしょうか? (加藤)

編集後記

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570 多摩区役所地域振興課まちづくり推進係 電話 935-3148 FAX 935-3391 メール 71tisin@city.kawasaki.jp ホームページ http://tamaku-machikyoo.com/



多摩区まちづくり協議会は、区民の自主的なまちづくり活動組織です。区民が取り組む地域活動を、年4回発行でお知らせしています。

私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

2018年(平成30年)9月

61号

多摩の風景



11月17日(土) 12時~18時(予定)

秋の登戸まちなか遊縁地が開催されます!



向ヶ丘遊園の大ふみきりを北に向かって200m

登戸まちなか遊縁地は2015年7月から登戸東通り商店街の毎月の売り出し、「なまずの日」に実施してきた「空き地イベント」を翌年9月から規模を拡大し、今回で8回目の開催となります。区画整理事業でできた多摩区役所近くの空き地を利用し「区画整理で生まれ変わる登戸・遊園を皆で楽しい街にしよう」を合言葉に、今回は1万人の参加を目指しています。

昨年11月につづきメリーゴーランドも設置され、小さなお子さんにとっては、まさに遊園地です。楽しみながら地域の方々と触れ合う場に、ぜひご家族でお出てください。

活動 登戸まちなか遊縁地実行委員会(代表:黒崎泰由さん)

この活動は商店会、町会、市民団体等による協力体制により成り立っています。具体的には登栄会、東通り商店会、のぼりとゆうえん隊、多摩エコスタイル等の市民団体、そして専修大学インターンシップ学生他により構成され、このイベントの開催を通じて、生まれ変わる街の新たな地域コミュニティ形成と街の活性化を目指しています。

当日はコンサート、ダンスなど華やかなステージがあり、地元飲食店の自慢の料理提供、専修大学生によるゲーム、小学生による「一日子ども商店街」など賑やかな場になります。またエコ活動として発生ごみを減らすためリユース食器の活用、商店街エコ活動促進のためのエコポイントカードの紹介もあります。